

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年1月14日 (2010.1.14)

【公開番号】特開2008-104526(P2008-104526A)

【公開日】平成20年5月8日 (2008.5.8)

【年通号数】公開・登録公報2008-018

【出願番号】特願2006-288047(P2006-288047)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月23日 (2009.10.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機であって、

装飾図柄列が変動表示される表示手段と、

遊技領域内に配置された始動口に遊技媒体が入賞したことを検出する入賞状態検出手段と、

大当たり遊技を制御する主制御手段と、

前記主制御手段からの指示に基づいて、前記表示手段を制御する副制御手段と、

を備え、

前記主制御手段は、

該入賞状態検出手段によって遊技媒体が前記始動口に入賞したことが検出されると、所定の抽選を行う抽選手段と、

該抽選手段の抽選結果が大当たりである場合、遊技者に有利な有利遊技状態を発生させる有利遊技状態発生手段と、

前記抽選手段の抽選結果に基づいて前記装飾図柄列の変動態様を決定する変動態様決定手段であって、前記装飾図柄列における基本的な変動情報を表す基本変動情報に基づく基本変動態様と、前記基本変動情報に付加される情報であって前記装飾図柄列における変動情報を表す拡張変動情報に基づく拡張変動態様とを別々に決定する変動態様決定手段と、

該変動態様決定手段によって決定された前記基本変動態様及び前記拡張変動態様に関する変動態様コマンドを発信するコマンド発信手段と、を備え、

前記副制御手段は、

前記コマンド発信手段から発信された前記変動態様コマンドを受信するコマンド受信手段と、

該コマンド受信手段によって受信した前記変動態様コマンドを基に前記基本変動態様を認識し、前記表示手段において、前記基本変動態様を表す前記基本変動情報を用いて、前記装飾図柄列の基本変動処理を実行する基本変動実行手段と、

前記コマンド受信手段によって受信した前記変動態様コマンドを基に前記拡張変動態様を認識し、前記表示手段において、前記基本変動処理の前に、前記拡張変動態様を表す前記拡張変動情報を用いて、前記装飾図柄列の拡張変動処理を実行する拡張変動実行手段と

、

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機であって、

前記変動態様決定手段は、

前記基本変動態様を決定する場合において、前記抽選手段の前記抽選結果が大当たりである場合には、前記装飾図柄列の最終的な停止態様が、前記大当たりを示す大当たり図柄配列となることを示す変動情報を含む前記基本変動情報に基づく前記基本変動態様である大当たり変動態様を決定し、

前記基本変動実行手段は、

前記拡張変動処理以前に、前記表示手段において、前記大当たり変動態様を表す前記基本変動情報を用いて、前記装飾図柄列の最終的な停止態様が、前記大当たりを示す大当たり図柄配列となるように前記基本変動処理を実行する、

遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機であって、

開動作により遊技球を入賞可能とし、閉動作により前記遊技球の入賞を妨げる大入賞口を備え、

前記主制御手段は、

前記大当たり遊技の際には、前記大入賞口を開閉動作させる、

遊技機。